日進市防災交通課

【風水害に備えたタイムライン】

時間	警戒レベル	気象情報	発令基準（浸水害）	発令基準（土砂災害）	日進市の行動	住民がとるべき行動
大雨・台風の数日～ 1日程度前	警戒レベル 1 気象庁	早期注意情報			・気象情報の収集	にっしんお知らせメール（防災・気象）の登録 停電時の備え（食料、水、生活必需品等の備蓄）　　　など
大雨・台風の1日～ 4時間程度前	警戒レベル 2 気象庁	大雨注意報、洪水注意報 強風注意報 ↓	気象庁発表の洪水警報または、大雨警報（浸水害）の危険度分布が黄色（注意）になった場合	日進市を対象に発表された大雨警報(土砂災害)の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）が黄色（注意）になった場合	非常配備準備体制 ・気象情報の収集	テレビ・ラジオ・インターネット等で気象情報等を収集 非常用持出袋の用意 暴風対策の準備
大雨・台風の2時間程度前 大雨	（警戒レベル３への移行段階）	大雨警報（浸水害） 洪水情報危険度分布（警戒） 暴風警報			第１次非常配備体制 ・災害対策本部の設置 ・災害関連情報の発信（にっしんお知らせメール、市HP、ツイッター等） 第２次非常配備体制 ・警戒区域の巡回、現場対応 ・自主避難所（福祉会館等）の開設	気象情報・警報等の確認 洪水ハザードマップ等による避難所・避難ルートの確認 危険だと判断する場合は、自主避難
大雨の継続	警戒レベル３（高齢者等避難開始） 日進市	大雨警報（浸水害） 洪水情報危険度分布（警戒） 暴風警報	①　河川水位が氾濫注意水位に達し、かつ、以降１時間の予想降雨量が30mmを超える場合 ②　降り始めからの連続降雨量（累積降雨量）が100mmを超え、かつ、以降１時間の予想降雨量が30mmを超える場合 ③　気象庁発表の洪水警報または、大雨警報（浸水害）の危険度分布が赤色（警戒）になった場合	①　降り始めからの連続降雨量（累積降雨量）が100㎜を超え、かつ以降１時間の予想降雨量が30㎜を超える場合 ②　現地の巡視、通報により前兆現象が発見された場合 ③　日進市を対象に発表された大雨警報(土砂災害)の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）が赤色（警戒）になった場合	第２次非常配備強化体制 ・指定避難所（小中学校、スポーツセンター等）の開設 ・警戒レベル３高齢者等避難開始の発令（メール、市HP、ツイッター、広報車） ・避難所運営 ・警察、消防等の関係行政機関との連携 ・ライフライン関係機関との連携	危険な場所から高齢者等は避難（地域にある親戚・知人宅等への避難も検討） 高齢者等以外の人は避難指示に備えた準備や危険だと判断する場合は、自主避難
浸水害、土砂災害発生の危険性大	警戒レベル４（避難指示） 日進市	大雨警報（浸水害・土砂災害） 暴風警報 洪水情報危険度分布（非常に危険）	①　河川水位が氾濫危険水位に達し、かつ、以降１時間の予想降雨量が30mmを超える場合 ②　降り始めからの連続降雨量（累積降雨量）が200mmを超え、かつ、以降１時間の予想降雨量が30mmを超える場合 ③　気象庁発表の洪水警報または、大雨警報（浸水害）の危険度分布が紫色（非常に危険・避難指示（緊急））になった場合	①　降り始めからの連続降雨量（累積降雨量）が200㎜を超え、かつ以降１時間の予想降雨量が30㎜を超える場合 ②　現地の巡視、通報により前兆現象が連続的に発見された場合 ③　日進市を対象に発表された大雨警報(土砂災害)の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）が紫色（非常に危険・避難指示）になった場合 ④　土砂災害警戒情報（愛知県砂防課と名古屋地方気象台が共同発表）が日進市を対象に発表された場合	・警戒レベル４避難指示の発令（メール、市HP、ツイッター、広報車、防災サイレン） ・県へ助言の要請 ・自衛隊の派遣要請	避難指示の受信 警戒レベル４の発令区域内の人は、安全な場所へ全員避難（安全な地域にある親戚・知人宅等への避難も検討）
浸水害、土砂災害発生	警戒レベル５（緊急安全確保） 日進市	大雨特別警報（浸水害・土砂災害） 暴風特別警報	①　破堤・越水（溢水）を確認した場合 ②　河川管理施設の大規模な異常（堤防本体の亀裂・大規模な漏水等）を確認した場合 ③　大雨特別警報が発表された場合	①　近隣で土砂災害が発生した場合、土砂移動現象・前兆現象が発見された場合 ②　前兆現象の発生や、切迫した現況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断されたとき。 ③　大雨特別警報が発表された場合	第３次非常配備体制 ・警戒レベル５の発令（メール、市HP、ツイッター、広報車、防災サイレン） ・被災箇所の確認 ・災害発生情報の発信 ・応急対策の実施 ・救助活動	命を守る最善の行動 未避難者の屋内安全確保、垂直避難（2階以上への避難）